

□ □ □ □ □ □ □ □ □ □
公益社団法人 福岡県人権研究所
“リベらしおん” No. 45 (2023/4/19)
□ □ □ □ □ □ □ □ □ □

I <報 告> 第 141 回松本・井元研究会

4月18日(火) 18:30～、141回例会を本研究で行いました。本研究会編著『解放の父 松本治一郎への手紙 全国水平社を支えた人々との交流』について協議しました。本年5月1日付で刊行する運びとなっており、本著の販売戦略(キャラバン:出前講座の取り組み、研究所を通しての販売促進、営業活動など)や本研究会の年間計画、機関誌『リベラシオン』への投稿について決めました。次回、第142回例会は、5月16日(火) 18:30～行います。

II <新聞記事から> 「情報的健康」2023年4月14日読売新聞から

「インターネットには膨大な情報が流れていますが、利用者はそのすべてに触れることはできません。SNSでは、利用者に関心のありそうな話題や同じ意見ばかりが表示され、知らぬ間に考え方が極端に偏ってしまうことが心配されています。(食については)極端に偏った食事や暴飲暴食を続けていると、健康が損なわれてしまいます。同じように情報もバランスよく摂取しなければ、フェイクニュース(偽情報)などの悪影響を受ける恐れがあります。多様な意見に触れ、偽情報への「免疫」を得た状態を<情報的健康>と呼びます。」(鳥海不二夫・東京大教授と山本龍彦・慶応大教授が提唱した考え方です。)

最近チャット GPT が話題になっています。必要なことばをいくつか入力するととっても面白い文章が出てきます。例えば、読書感想文を求めれば読んでもいないのに文章が出てきます。ある人は「息をするようにウソをつく」と評していました。

自分自身の「情報的健康」を常に定期健診しておくことが必要です。

III <お知らせ>

(1) 第1回啓発部会

日時: 4月29日(土) 14:00～

内容: 2023年度年間計画案と「住民意識調査にもとめられること」について

場所: 田川市民会館

(2) 全九州水平社創立100周年記念集会

日時: 5月1日(月) 13:30～

場所: 福岡市立中央市民センターホール

(福岡市中央区赤坂2丁目5-8)

内容: 部落解放同盟福岡県連合会委員長組坂繁之さん、佐賀県部落解放史研究会中村久子さん、本研究所理事森山沾一さんによるシンポジウムが予定されています。

主催: 「全九州水平社創立100周年記念集会」福岡県実行委員会

※ 参加希望者は、本研究所から申し込んでください。

(3) 第1回部落史研究部会/史・資料プロジェクト合同研究会

日時: 5月13日(土) 14:00～

内容: 「解放の父 松本治一郎への手紙 全国水平社を支えた人々との交流」について

報告者: 塚本博和

場所：古賀市ししぶ交流センター（JR ししぶ駅西口）
（古賀市日吉 3 丁目 14-3 TEL092-942-3243）

参加費：500円

(4) 2023 年度 公益社団法人福岡県人権研究所 定時会員総会

日時：5月28日(日)13:00(受付)13:30(開会)～

場所：(公財)福岡県人権啓発情報センター（ヒューマンアルカディア）視聴覚研修室
（春日市原町 3 丁目 1-7 JR 春日駅前）

* 2023 年度の研究所主催の講座の開催等の詳細については、ホームページに掲載します。

☆ホームページ

<https://www.f-jinken.com>

〔人権研究所の出版物〕

新谷恭明『校則なんて大嫌い！ー学校文化史のおきみやげー』

久米祐子『子どもから障害児を「分けない教育」の戦後史インクルーシブ教育とはー』

木村政伸『教室の灯は希望の灯 自主夜間中学「福岡・よみかき教室」の二五年』

関 儀久『感染症と部落問題 近代都市のコレラ体験』

森山沾一・和智俊幸・横田司・坂田美穂『殉義の星と輝かん～百年生きる「解放歌」と柴田啓蔵』

部落史研究部会/史・資料プロジェクト『2020/2021 史・資料プロジェクト報告集「身分」を考える』

木村かよ子「ポストカード」5種5枚セット500円

☆お求めは

<https://books-f-jinken.raku-uru.jp/>

☆ニュースのバックナンバーは下記研究所公式サイトでご覧いただけます。

<http://www.f-jinken.com/newsliberacion.html>

◇みなさんの投稿お待ちしております。

ニュース担当：峰

info@f-jinken.com（登録解除はこちらから）

【公益社団法人福岡県人権研究所は、会員の会費で運営されています。】